

事業所名

アイオライトVita

支援プログラム

作成日

7年

2月

5日

法人（事業所）理念		大人も子どもも成長する事業所						
支援方針		5領域を含めた総合的な支援、並びに個別の困りごとへの支援						
営業時間		10時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康的で自立した生活を送るための必要なスキルを身につけられるよう支援する。 ・来所時には手洗い、検温を行う。また、トイレでの排泄ができるように適宜声掛けをする。・自分の荷物は棚に入れ、整理と管理ができるようにする。 ・見通しをもって活動の実行ができるよう、視覚化したり声掛けをしたりする。・余暇時間の遊びや過ごしを自分で考え選択し実行できるようにする。						
	運動・感覚	身体を使った遊びや課題を行い、粗大な動きや微細運動能力の向上をすることができるよう支援する。 ・スムーズで細かな道具の操作を身につけるために工作や運筆などの課題を行う。・机上課題を行い椅子に座って正しい姿勢の維持ができるようにする。 ・粘土や絵の具を使った遊びやふれあい遊びなど様々な感覚を刺激する遊びを行う。						
	認知・行動	認知力の向上やより良い行動を習得することができるよう支援する。 ・身近な場面を想定したソーシャルスキルトレーニングを行う。・平仮名や数など学習の基盤となる力を身につけられる課題を行う。 ・強化子を用いた行動の切り替え練習を行う。・具体的な伝え方や行動のパターンのモデルを示す。						
	言語 コミュニケーション	他者に向けた適切で自発的な表出が増えるようにするとともに、コミュニケーションのレパートリーを増やすことができるよう支援する。 ・挨拶や物の貸し借り、日常会話などを通して円滑なコミュニケーションを図る。・TP0や相手に合わせた言語表現を考え実行できるようにする。 ・言語コミュニケーションだけでなく、絵カードやジェスチャー等非言語コミュニケーションでの相互的なやりとりの練習を行う。						
	人間関係 社会性	社会性や対人関係を意識して過ごすことができるように支援する。 ・集団でルールのある遊びやゲームを行う。・自己理解や他者理解を養うソーシャルスキルトレーニングを行う。 ・決められた約束事を守って活動や課題を実行できるようにする。						
家族支援		・連絡ノートや療育後のフィードバックでお子様様の様子の共有を行う。 ・学校やご家庭での様子をうかがう。 ・お子様への声の掛け方の統一、連携を行う。			移行支援		・園や学校、家庭、事業所での声掛けや促し方、過ごしの様子などの共有を行う。	
地域支援・地域連携		幼稚園、保育園、小学校、相談支援事業所、他事業所、並びに保護者間で連携をとり児童の療育に取り組む。			職員の質の向上		・勉強会や研修への参加をする。 ・日々のミーティングで情報の共有をする。	
主な行事等		・お誕生日会 ・夏祭り						